

記載のポイントと記入例

令和9年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援助成事業実施要望書

令和8年〇月×日

〈注意〉

過去5年以内にこの申請の団体及び関係者が暴力団等反社会的勢力に該当し、又は反社会的勢力と関係を有する。

当該事実の有無	☐ 有	☒ 無	
---------	----------------------------	---------------------------------------	--

過去において法令等に違反する等の不正行為を行い、不正を行った年度の翌年度以降5年を経過していない。

当該事実の有無	☐ 有	☒ 無	
---------	----------------------------	---------------------------------------	--

1. 団体について

団体の性格	任意団体
団体名	〇〇〇生産組合
前身団体名（ある場合）	〇〇〇の会
代表者の役職	組合長
代表者の氏名	〇〇〇〇
団体所在地 郵便番号	123-4567
団体所在地 住所	青森県〇〇市〇〇0-0-0
書類郵送先 郵便番号	123-4567
書類郵送先 住所・宛名	青森県〇〇市〇〇0-0-0 〇〇〇〇
主担：担当者名	××××
主担：所属機関	株式会社〇〇
主担：連絡先郵便番号	123-4567
主担：連絡先住所	青森県〇〇市〇〇0-0-0
主担：電話番号	000-000-0000
主担：FAX 番号	123-4568
主担：メールアドレス	aaaaaaaaa@aaa
副担：担当者名	△△△△
副担：所属機関	株式会社〇〇、農業者
副担：連絡先郵便番号	123-4567
副担：連絡先住所	青森県〇〇市〇〇0-0-0
副担：電話番号	000-000-0000
副担：FAX 番号	123-4568

副担：メールアドレス	aaaaaaaa@aaa
設立年度（設立予定年月）	平成25年度
団体構成員の主な所属先や職業	株式会社〇〇、農家ほか ※合計3つまで
団体のHPやSNSのアドレス	http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/
団体の活動目的	※定款等に記載の目的 ※200字以内（目安）
過去利用の有無（前身団体含む）	有
過去利用事業名・年度	〇〇〇〇事業（平成27年度） △△プロジェクト（令和元年度）

2. 要望事業について

（1）概要

事業名	〇〇△△事業 ※60字以内
分野	1. 農林
関係地域	全県
新規・継続	新規
助成開始年度	
助成種目	④市場・販路開拓
事業費	810,844 円
助成要望額	648,000 円
応募事業の背景 （これまでの取組・現状）	本団体は、【①団体の目的・目指す姿】に向けて、【②構成員の属性／例：地域の農業者】によって設立された。 これまで、【③これまでの具体的な取組】を実施してきた。 現在は、【④現在の状況・取組】を進めている。 ※団体として、これまでにどのような取り組みをしてきたのか（取り組むこととなった経緯）についてお書きください（継続事業の場合は、助成事業での取り組みについても記載）。 ※400字以内（目安）

これまでの取組等から生じた課題 (応募事業につながる課題)	こうした取り組みを進める中で、【⑤一言で言うと何が問題か／例：〇〇の認知度不足】が大きな課題となっている。 具体的には、【⑥問題を生じさせている原因（不足しているもの・整っていないもの・未整備のもの）／例：魅力を伝えるパッケージデザインや WEB による情報発信手段がない】という状況である。 その結果として、【⑦マイナスの影響／例：競合商品に埋もれてしまい、ターゲット層に商品価値を届けられていない状況】を招いている。 ※上記のこれまでの取組等から明らかになった課題についてお書きください。 ※400 字以内（目安）
事業概要	【⑥問題を生じさせている原因（不足しているもの・整っていないもの・未整備のもの）／例：魅力を伝えるパッケージデザインや WEB による情報発信手段がない】ことによる、【⑤一言で言うと何が問題か／例：〇〇の認知度不足】という状況を解決し、【⑧達成したい成果（マイナスの影響が消えて、「こうなったらうれしい」という良い状態）／例：新たな客層の開拓】を実現することを目的に【⑨具体的な取組】を行う。 ※要望事業の概要を簡潔にお書きください（「～を目的に～を行う」のように）。 ※上記の「応募事業の課題」を解決するための取組としてください。 ※事業内容の詳細は「（２）事業内容詳細」に記載するため、ここでは簡潔に表してください。 ※200 字以内（目安）
事業実施年度の具体的な目標・成果	・生産量〇〇 t ・出荷額△△円（前年比◇％・□％） ※事業実施による目標・成果として、地域の活性化や産業の育成・振興に関連する指標を設定してください ※（２）事業内容詳細「具体的な数値目標」のうち、主要なものを入力してください。 ※100 字以内（目安）
事業の新規性（継続事業の場合は過年度	・本事業の新規性は〇〇〇という点にある。 ※要望事業の新規性について、特色や新たなチャレンジ等の PR ポイントを簡潔にお書きください。

との違い)	※地域の活性化や産業の振興に向けた新たなチャレンジかを判断するための項目です。 ※200 字以内（目安）
事業項目①	①生産方法等マニュアル作成
事業項目②	②ブランド化に向けた PR

(2) 事業内容詳細

事業項目①	生産方法等マニュアル作成
内容説明	※①いつ、②どこで、③誰を対象、④何を行う、⑤実施形態、⑥連携先、等をお書きください。 ※事業項目内で複数の内容がある場合は、ア、イ、ウ、、、のように記載してください。 ア 先進地視察 ① いつ 8月1日、2日 ② どこで ○○県○○市○○農場 ※○○農場は、〜〜（△△の先進地であり、□□のため選定など） ③対象 ○○組合：○○○○、△△△△（計2名） ④何を行う 生産方法、技術普及の方法（マニュアル化）について視察 ⑤実施形態 直営（JR、レンタカー使用） ⑥連携先 ○○農場の□□さん（代表）からは既に了解を得ている。 イ 機材導入によるマニュアル作成 ①いつ 8月～12月 ②どこで 貸し会議室 ④何を行う 1. 機材導入による試験栽培の結果検討 2. マニュアル作成に向けた打合せ（○回） 3. マニュアル作成・印刷（○部）・配布 ⑤実施形態 直営
具体的な数値目標	※現状／目標を数値で記載してください。 ・生産者の増加 □名（○名→△名） ・生産者の技術格差を解消できるような、生産方法等についてのマニュアルを1冊作成
事業項目②	ブランド化に向けた PR
内容説明	ア PR用資材作成 ①いつ 5月～7月 ④何を行う 売場（スーパー等）でのPR用のミニのぼり（○個）、売場

	POP（〇個）の作成 ⑤実施形態 〇へ委託 イ 売場での PR 活動 ①いつ 9 月～10 月（計 3 回） ②どこで 〇〇、△△、□□ ③対象 一般客 ④何を行う 売場での PR 活動とアンケート調査（調査結果は今後の PR 活動方針の参考とする）。のぼり、POP のほか〇〇を使用して PR。 ⑤実施形態 PR・アンケート調査は××へ委託。アンケートとりまとめは直営、組合員が行う。 ⑥連携先 実施場所（〇〇、△△、□□）からは了解済み。〇〇〇からもブランド化に向けたアドバイス等を受け一緒に取り組んでいる。
具体的な 数値目標	・店頭での PR 活動を 3 回実施、アンケートを〇名から収集

（3）事業スケジュール

月	事業内容	支払予定額
4 月		
5 月	・ PR 用資材作成	
6 月	・ PR 用資材作成	
7 月	・ PR 用資材作成	200,000
8 月	・ 先進地視察（1 日・2 日） ・ マニュアル作成の打合せ ・ 機材導入試験栽培	148,844
9 月	・ マニュアル作成の打合せ ・ 売場での PR 活動、アンケート調査	
10 月	・ マニュアル作成の打合せ ・ アンケート調査取りまとめ	412,000
11 月	・ マニュアル作成	
12 月	・ マニュアル印刷配布	50,000
1 月		
2 月		
3 月		
	合計	810,844

(4) 助成終了後の展望

目指す方向性	ブランド化 ※商品化・起業化・全県展開・継続開催による定着など、助成終了後の方向性・今後の展開について簡潔に記載してください。 ※（４）助成終了後の展望は、事業の継続性・発展性を判断するための項目です。 ※60 字以内（目安）
今後の取組 予定、目標	・生産者の増加（○名→△名（□年度）） ・技術格差解消（○年度） ・県内での認知度向上（△年度） ・ブランド化（◎年度） ※助成終了後の取組予定や目標について具体的に記載してください。 ※目標は、目標達成予定の年度も記載してください。 ※300 字以内（目安）
継続体制	・組合員の増加による会費増 ・○○や△△と引き続き連携 ※組織・連携・事業収入等の今後についてお書きください。 ※200 字以内（目安）

3. その他

団体の活動実績	平成○○年度 ～～～ 令和△△年度 ～～～ ※これまでの主な活動実績についてお書きください（団体を立ち上げたばかりで実績が無い場合は不要）。 ※200 字以内（目安）
要望事業と関連の高い 自主事業（当該年度に 実施予定がある場合）	※令和 7 年 1 1 月～令和 9 年 3 月の期間に実施予定で、要望事業と関連の高い団体の自主事業についてお書きください。 ※200 字以内（目安）

4. 事業費の内訳

事業項目	事業費の額	(助成金の配分額)	備考
①生産方法等マニュアル 作成	310,844 円	(188,000 円)	

②ブランド化に向けた PR	500,000 円	(460,000 円)	
合計	810,844 円	(648,000 円)	

5. 財源の内訳

負担区分	金額	備考
財団助成金	648,000 円	
その他補助金	円	補助金名、交付機関名を記入
事業収入	20,000 円	有料試食○ × @□円
自己負担	122,844 円	会費から
その他	20,000 円	パンフレット広告協賛○社 × ○円
合計	810,844 円	

6. 積算書

項目番号	費用の内容	ハード	委託	単価	数量	数量単位	税	金額	見積番号	支払予定月
①	ア.旅費（新幹線）			50,000	2	人		100,000	1	8月
①	ア.旅費（レンタカー）			10,422	2	日		20,844	2	8月
①	ア.宿泊費			13,000	2	人		26,000	3	8月
①	イ.栽培用機材（〇〇〇）	○		100,000	1	個	1.1	110,000	4	10月
①	イ.栽培用材料費			2,000	1	式		2,000	5	10月
①	イ.会議室使用料			5,000	10	回		50,000	6	12月
①	イ.コピー用紙			1,000	1	個		1,000	7	8月
①	イ.消耗品			1,000	1	式		1,000	7	8月
②	ア.デザイン委託		○	50,000	2	種類		100,000	8	7月
②	ア.作成委託		○	50,000	2	種類		100,000	8	7月

②	イ.PR用〇〇			40,000	3	回	1.1	132,000	9	10月
②	イ.売場でのPR		〇	56,000	3	回		168,000	10	10月
合計								810,844		

<添付資料> ← ☒をお願いします

☒	見積書（積算根拠資料）※定価表やネット販売等の画面コピー・過去実績等も可
☒	定款・規約等（役員・会員名簿含む）
☒	団体の決算資料（直近1年分）※貸借対照表及び損益計算書等（新規団体の場合は予算書）
☒	事業等に関する参考資料（任意）